

事業概略書

| | |
|------|--|
| 事業名 | 精神科医療機関を対象とした感染対策研修に関する調査研究 |
| 事業目的 | <p>本事業は、精神科医療機関を対象とした感染対策研修マニュアルと研修に係る資料の作成、同研修の主要自治体における実践、及び同研修の有効性の評価に大分される。</p> <p>これらの事業計画は申請者が主導し各事業分担者と共に、実施スケジュールに沿って行う。また事業方針（精神科医療機関を対象とした感染対策研修プログラムの作成、及び、自治体が感染対策研修を行うためのマニュアルや研修に係る資料の作成、自治体における感染症対策研修の提供体制、感染症対策研修の評価方法等）についての検討を当事業の実施担当者および外部評価委員を含めた全体委員会、研修委員会、アンケート委員会および外部評価委員会を設置し定期的に協議を行い、委員会での意見も踏まえ適正に事業計画を遂行する。</p> |
| 事業概要 | <p>【背景】本研究の目的は、精神科医療機関における有効な新型コロナウイルス感染症の感染対策研修プログラムを作成し、その有効性の検証を行うことである。</p> <p>【方法】本研究は、2021年4月から2022年3月までを対象とした介入調査研究である。精神科医療機関を対象とした感染対策研修動画の作成を行う。その後主として5都道府県の精神科医療機関において医療従事者を対象とし実践を行い、研修前（対照）・直後（短期）及び3ヵ月後（中期）の新型コロナウイルス感染予防に関する知識調査を行い有効性の評価を行う。</p> <p>【結果】研修参加医療従事者は224名であり、男性は54.0%、平均年齢47.4歳（標準偏差9.5歳）、経験年数18.0年（標準偏差12.6年）であった。研修3ヵ月後の調査まで終了した者は131名（58.5%）であった。研修受講前と比べ、研修受講直後は知識調査での設問正答率は31.1%上昇しており、また研修受講3ヵ月後は14.9%上昇していた。職種、役職、経験年数により設問正答率やその上昇率に若干の差異はあるものの、短期的及び中期的な設問正答率の上昇は同様の傾向を示した。</p> <p>【結語】本研究により、精神科医療機関を対象とした感染対策研修動画を作成し、短期的及び中期的な研修の有用性が示された。本事業が、全国における精神科医療機関等の感染対策力の向上と、研修を通じた精神科医療機関等の感染対策に係る連携の推進に繋がり、精神保健医療体制の機能強化に資することが期待される。</p> |

| | |
|------------------------|--|
| <p>事業実施結果 及び効果</p> | <p>本事業の成果は、実用的で感染予防を向上することができる精神科医療機関を対象とした感染対策研修を作成することである。また、短期的な効果のみならず中期的な研修効果を示すことにより、各精神科医療機関において継続的な感染対策を行うことができる。この研修を経て、新型コロナウイルス感染症の感染予防を行うだけでなく、各医療機関において医療従事者や利用者が安心して活動することができるようになることを目標とする。また、今後の精神科医療機関を対象とした感染対策研修を普及する上での課題と対策を示すことができる。本事業における参加自治体で上記が示された後は、本邦における他の精神科医療機関にも広く公表し、新型コロナウイルス感染症の予防を行うと共に、本邦の公衆衛生の発展に貢献する。</p> |
| <p>事業主体</p> | <p>郵便番号：104-0044 所在地：東京都中央区明石町 10-1 法人名：学校法人 聖路加国際大学 電話番号/E-MAIL：03-5550-2414/kenkyujimu@luke.ac.jp</p> |

(注)

- 1 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するため、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
- 2 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途実施した事業についての成果物を必ず提出すること。
- 3 「事業目的」、「事業概要」、「事業実施結果及び効果」について、それぞれ250字程度で簡潔に記入すること。